

2021年 JODA ナショナルチーム最終選考会

Request / Inquiry to Committee



Request to	<input type="checkbox"/>	Organization Committee	組織委員会御中
Inquiry to	<input checked="" type="checkbox"/>	Race Committee	レース委員会御中
依頼/質問	<input type="checkbox"/>	Protest Committee	プロテスト委員会御中
	<input type="checkbox"/>	Technical Committee	テクニカル委員会御中

クラブ名	広島セーリングスクール	セールNo	チームリーダー	氏名	後藤貴之
------	-------------	-------	---------	----	------

以下のとおり 依頼します 質問します

○荒天時の選手の出着艇管理について

(海上で風が吹き上がるなど) 荒天時における選手の安全管理に関して、ご依頼申し上げます。

例えば、レース中に風が吹き上がり、そのため半数以上の選手が、SI12に規定された時間以内に、フィニッシュラインに到達できないような状況が発生した場合についてです。

選考会ではありますが、小中学生対象のジュニアの大会であることをご考慮いただき、いったんハーバーに帰着し、選手の点呼や体調確認(体力面、精神面)、艇の安全点検、などについて、指導者として選手とコミュニケーションを図ったり、選手のケアを行ったりする時間を与えていただきますよう、ご配慮賜りたく、お願い申し上げます。

この確認過程は、選手が散り散りになっている荒天の海上で行うことは、不可能と考えます。

また、この確認作業の間に、次のレースへの参加あるいはリタイアの意思確認を選手に対し行えますので、レース運営の安全で円滑な進行にも役立つものと思われれます。

以下のとおり回答します

本選考会は、IODAイベントのナショナルチーム選手選考会の位置づけより、レース・マネジメントは RACE MANAGEMENT POLICIES FOR IODA EVENTSに準拠いたします。

6.6 Races should not be started in winds averaging more than 25 knots.

6.7 After the start, wind blowing above or under these limits are not reasons to abandon a race unless it becomes unfair or for safety reasons.

選手の「安全」を最優先に置きますが、風速の基準とレースの実施・継続は以上を基準に運用されます。選手の安全が懸念される状況にあると判断した場合には、AP+H旗を掲揚し、選手の安全を確保する措置は行いますが、ご依頼の条件での対応をコミットメントすることはできません。

なおジュニアの大会ではありますが、レースは「セーリング競技規則」の下に行われることもご理解ください。

規則3 レースをすることの決定

「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定責任は、その艇にのみある。」

ご懸念の状況下での対応については、予め選手と方針を調整していただくか、または海上で指示下さい。

2月 10日 2021 JODA ナショナルチーム最終選考会 Technical Delegate 岡田 彰

2月 10日 JODAレース委員会 松尾英樹